

第3期つながるプランの歩み

第3期つながるプランの4つのテーマと、つながるプランの活動の実施状況を振り返りました。
ご参照の上、第4期計画に向けてご意見を頂ければ幸いです。

テーマ1・地域の中でつながろう

- ・町内会自治会訪問（平成28年度～平成30年度 13町内会自治会）
- ・町内会自治会意見交換会（平成29年度～平成30年度 3回実施）
- ・ボランティア団体との交流会（平成30年度 ボランティア団体と地域住民との交流会）
- ・各種団体交流会（平成31年度 各種団体同士と地域住民との交流会）
- ・ボランティア団体交流会（令和2年度 ボランティア団体同士の交流会）

テーマ2・地域で子育てを応援しよう

- ・研修会「すべての子どもが自分らしく生きていく社会を目ざして」（平成30年度）
- ・研修会「地域の暮らしとつながる力 ～子どもと共にゆつくり作るふるさと～」（平成31年度）

テーマ3・健やかな心と体を育もう

- ・研修会「身近で支える認知症」開催（平成28年度）

テーマ4・災害時に備えた平常時からの要援護者支援に取り組もう

- ・研修会「災害時 わが家のトイレ対策」開催（平成29年度）
- ・研修会「防災減災講座 J-DAG体験」開催（平成30年度）

つながるプランの活動を支える取り組み

- ・つながるプラン企画委員会（毎年10回程度開催、つながるプランの取り組みについての検討、企画、運営）
- ・つながるプラン推進会議（毎年開催 計画策定、推進状況について審議）
- ・つながるフォーラム参加（平成28年度 小菅ヶ谷地区の活動について発表）

広報活動

- ・つながるマップ高齢者編第2版発行（平成28年度）
- ・つながるプランニュース第4号～第8号発行（平成29年度～令和2年度）

※各広報誌は、各戸配布させていただきました。バックナンバーについては、つながるプラン事務局までお問い合わせください。

編集後記

毎朝、家のベランダに「ガシャガシャ」という鳴き声とともに可愛い台湾リスが挨拶に来てくれます。コロナで憂鬱な日々を送っている私にとって癒しの天使です。

今号では、前号に引き続き各種団体のご紹介と10月31日に開催した「ボランティア団体交流会」の様様を中心に掲載いたしました。

また現在、令和3年10月から始まる第4期栄区地域福祉保健計画（つながるプラン）について地域の皆様のご意見を踏まえ、策定作業に入りました。

感染症対策で私たちに求められているのは、あくまでも身体的な距離であり、人々が心まで社会的な距離をとることではありません。これからも語り合い、支え合って地域課題をみんなで解決していきましょう。

お問い合わせ先

小菅ヶ谷つながるプラン事務局 小菅ヶ谷地域ケアプラザ
電話 045-896-0471



小菅ヶ谷つながるプラン ニュース

第8号

発行日：令和2年12月23日

発行責任者：田中 健次

発行元：第3期小菅ヶ谷つながるプラン推進会議

事務局：小菅ヶ谷地域ケアプラザ



第4期つながるプラン策定に向けて

代表 田中健次

小菅ヶ谷つながるプラン第3期計画は、平成28年度にスタートし、「みんなで作るふるさと小菅ヶ谷」のスローガンのもと、企画委員会が中心となって活動を進めてきました。

計画については、小菅ヶ谷地区全体としての課題や改善すべきことを取りまとめたものであります。取り組み内容については、既に各町内会自治会、各種団体、ボランティア団体によって取り組まれているものも多く、実践の中でさらに磨きをかけて頂きました。（※詳細は、「さかえ・つながるプラン地区別計画」、本誌4面をご参照ください。）

早くも第3期計画は最終年を迎え、現在はこれまでの取り組み内容の振り返りを通して第4期計画策定に向けた検討を進めております。

第4期計画は、基本的には第3期計画の理念を継続推進とするも、新たな課題への取り組みなど多岐にわたります。原案がまとも次第、推進会議（全体会）に報告、皆様にも検討をお願いする予定であります。

小菅ヶ谷地区に住んで良かったと思えるような町となるよう、多くの方のご意見・ご要望を反映させた計画としたいと思います。引き続き、ご協力をお願いいたします。

令和2年度 つながるプラン ボランティア団体交流会を開催しました！



現在、コロナの影響で多くの活動が制限されています。小菅ヶ谷つながるプラン推進会議では、ボランティア団体の皆様の活動が少しでも円滑に行えるよう、交流会を開催しました。10月31日（土）、10団体の代表の方が出席し、スタッフも含め25名の参加となりました。各団体の現状と課題など発表していただき、活発な質疑応答や意見交換があり、和やかで雰囲気の良い交流会でした。

自粛期間中はお手紙など送ってお声かけをしていたことや、再開するにあたり細心の注意を払い、たくさん工夫されたことなどをお聞きし、各団体の皆様のご苦労に頭の下がる思いでした。

まだしばらく、通常の活動はできないと思われます。コロナ禍でもできることをしようという前向きな皆様の熱意に、胸があつくなりました。そして、このような状況のもとでは、情報を共有することの大切さをしみじみ感じました。

すでに再開している団体

実管会、NPO法人積み木、親子カフェにじいろ、いたちカフェ、いちご会、花みずきの会（一部のみ）

令和2年11月現在、準備中の団体

ルピナス、ぬくもりこすがや、世代交流サロンひだまり、たまり場こすがや、

※詳細は、つながるプラン事務局 小菅ヶ谷地域ケアプラザまでお問い合わせください。

小菅ヶ谷地区 各種団体の紹介 パート2

小菅ヶ谷つながるプランでは、町内会自治会訪問と交流会、ボランティア団体訪問と交流会に続き、小菅ヶ谷地区で活動している15の団体の活動内容を小菅ヶ谷の皆様にご紹介できたと、「各種団体交流会」を令和元年10月6日に開催いたしました。

当日発表された各種団体の活動内容や運営の概要について、前号に引き続きパート2として掲載いたします。第7号と併せてご覧ください。

今後も町内会・自治会や地域の皆様と各種団体とのつながりを一層深めていければと願っています。各種団体への問い合わせは下記窓口へ。

小菅ヶ谷つながるプラン事務局 小菅ヶ谷地域ケアプラザ
電話 045-896-0471

小菅ヶ谷地区社会福祉協議会

目的：誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりますこと
役員数と任期：11名 任期2年
定例会：年12回



小菅ヶ谷地区社協だより

【活動内容】

- ・地域福祉を推進するための調査、事業企画および実施
- ・地域住民の健康づくりの推進
- ・ボランティア団体の連携を支援
- ・賛助会員（賛助会費）の募集
- ・広報活動やその他の福祉健康活動など

【活動を通じて気づいたこと】

一人ひとりの困りごとを解決するためには小菅ヶ谷地区の各団体とのネットワークを構築する必要があります。活動を通じ、住民のつながりがわずかでも深まり、「小菅ヶ谷は良いところね」と言う方々がおられることにやりがいを感じています。

防犯指導員

目的：犯罪の未然防止、住民の防犯意識向上や地域の防犯力の向上を図ること
役員数と任期：3名（小菅ヶ谷連合町内会自治会が推薦し栄警察署長・栄防犯協会長が委嘱）任期2年
定例会：年12回



青パトで地域をまわります

【活動内容】

- ・防犯の日（毎月10日）における各種活動の実施
- ・各町内会・自治会等への防犯情報の提供
- ・青色回転灯防犯広報車（青パト）による地域パトロール
- ・振り込め詐欺防止キャンペーン活動
- ・ATM設置場所での啓発活動（年金支給日）
- ・夏祭り等実施町内会での防犯パトロール
- ・年末特別警戒への参加

【活動を通じて気づいたこと】

- ・オレオレ詐欺の被害者は特に高齢な女性が多い
- ・年齢に関係なく活動に参加でき、やりがいを感じる

栄消防団 第3分団 第2班

目的：地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずにその地域に密着し、住民の安心と安全を守ること
役員数と任期：31名 任期を定めず
定例会：年12回



震災対策地区本部運営訓練

【活動内容】

災害が起きたときの消火、救助、応急処置など消防署のサポートを行います。有事への備えとして、AED使用法講習や資材機材使用訓練、小型ポンプ操作訓練などを行っています。また、消防車に乗って火災予防のための巡回や地域の防災訓練などにも参加しています。

【活動を通じて気づいたこと】

様々な活動や指導を行っていますが、ご高齢の方の参加が多いです。若年層の方々にも活動に参加してほしいです。

防 災 情 報



▼ 2階以上でも浸水？ ベランダの排水溝にご注意！

ベランダの排水溝が植物や堆積物でふさがっていると、大雨の時にベランダに水が溜まり、お部屋の中に流れ込んでくる可能性があります。令和元年の台風では、畳や床板が損傷してしまったお宅がありました。ぜひ排水溝の点検を！

▼ 避難所は近隣の学校とは限らないのをご存じですか？

地震、風水害など、災害によって、開設される避難所が違ふことがあります。詳細は、各戸配布されている「栄区防災マップ」、「栄区避難所マップ（風水害編）」をご確認ください。お持ちでない方は、区役所まで。それぞれの避難所までの道順確認も忘れずに！

▼ 河川の氾濫が心配でも、見に行かないで!!

いたち川の様子はパソコンやスマホから見るができます。

- ①いたち川大いたち橋（城山橋）ライブカメラ
- ②いたち川水神橋ライブカメラで検索。

▼ 大地震の後、トイレの水を流す前に…

地震でトイレ等の配管が壊れたとき、水を流してしまうと汚水が逆流、飛散する危険があります。集合住宅では階下のお宅に大きな被害が出ることもあります。水を流さなくてもよい「トイレパック」の備蓄と使い方の確認を！

▼ コロナ禍のもとでの避難について

災害時に多くの方が避難所に集中すると、3密状態になることが予想されます。自宅が安全な時は在宅避難を。知人宅への避難も事前に検討してください。水や食料の備蓄を確認し、非常持出品にマスクや体温計も加えてください。

本郷台駅前 アーケード商店街協同組合

目的：笑顔の絶えない明るい商店街、地域社会に密着した商店街を作り、地域貢献すること

役員数と任期：4名（11店舗） 任期2年
定例会：年12回



市営本郷台住宅1階

【活動を通じて気づいたこと】

駅前商店街として地元へ貢献し、共に地域の活性化を図れることを実感しています。

【地域活動の実施・協力】

地域の賑わいの創出：駅前祭・花火打ち上げ・栄区民祭・いたち川祭・アオソラマルシェ・ハロウィン・ホッティルミネーション
治安や防災への寄与：交通安全運動・防災防犯啓蒙運動・防災訓練の実施
地域活動の担い手：自治会活動への参加・小菅ヶ谷地区社協への参加・小菅ヶ谷連合町内会への参加

9月5日（土）の夜、本郷台駅周辺で花火が上がったのを記憶されている方も多いことと思います。例年は9月に本郷台駅前祭を開催している実行委員会が、コロナ禍の中で「栄区の地域の人や医療・介護従事者の方々に上を向いて笑顔になってもらいたい」と考え、3密にならない形で企画。けやきロード本郷台駅前商店会、本郷台駅前アーケード商店街が中心となり、市営本郷台住宅自治会、本郷台駅前市街地住宅自治会、小菅ヶ谷連合町内会自治会等が協賛、栄区が後援という形で実施されました。

けやきロード 本郷台駅前商店会

目的：商店が一団となり、細かい心配りを大切にして明るく活気あふれる商店会であり続けること

役員数と任期：6名 任期を定めず
定例会：月1回（不定期）年12回



本郷台駅前市街地住宅隣接

【活動を通じて気づいたこと】

常に地域の方々との親睦を図っており、地域の方々の喜ぶ様子を肌で感じることができます。